

令和5年5月25日

まぐみみ山口



総務省行政相談センター

山陽小野田市立厚陽小学校で 行政相談出前教室を開催

行政相談委員と山口行政監視行政相談センターは、行政の役割や行政相談の仕組み・改善事例を紹介し、児童からの相談も受け付ける出前教室に取り組んでいます。

このたび、以下のとおり、山陽小野田市立厚陽小学校で初めて出前教室を開催することになりました。

※取材を希望される場合は、事前に下記連絡先にご一報ください。

【日 時】 令和5年5月30日（火）14時05分～14時45分

【場 所】 山陽小野田市立厚陽小学校（山陽小野田市大字郡3491番地2）

【対象者】 小学6年生の児童

【ねらい】

- ① 行政の仕事について関心を深めてもらう。
- ② 行政相談が安心・安全な地域づくりに役立っていることを理解してもらう。
- ③ 身の回りの様々な問題に気づき、考えるきっかけにしてもらう。

【講 師】 河口レイ子（行政相談委員）、当センター職員

◆ 行政相談とは

行政などへの苦情や意見、要望を受け付け、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かす仕組みです。

◆ 行政相談委員とは

総務大臣が委嘱した民間の有識者で、無報酬のボランティアとして、国民の皆様から、行政に関する相談を受け付け、助言や関係機関に対する申入れを行っています。



《連絡先》

総務省 山口行政監視行政相談センター（担当：杉山、石川）

〔電 話〕083-933-1503 〔メール〕yamac30@soumu.go.jp

※ 次頁（児童からの相談による改善事例を掲載）もご覧ください。

◆ 出前教室で児童から相談を受け付けて改善した事例

【相談内容】

川の土手が崩れて危ない場所があるので、直してほしい。

【改善前】



【改善後】

